

SEED (シート)

Vol.022
2024.3月

3月16日（土）、令和5年度「駒大生社会連携プロジェクト」の活動報告会を対面形式で開催しました。今号ではその模様と、村田 渉先生主担当のプロジェクトによる最終報告をお届けします。

令和5年度 駒大生社会連携プロジェクト 活動報告会

日時 2024年3月16日（土）13:00～14:45
会場 駒沢キャンパス 種月館（3号館）3-307教場

次第

挨拶 吉田 尚史 駒澤大学 副学長（教育・研究担当）
事例報告 採択プロジェクト8団体
外部審査員講評 外部審査員4名
総評 松信 ひろみ 駒澤大学 学術研究推進部長

事例報告（世田谷区部門）

世田谷区ACP普及啓発のためのデザイン

経営学部 市場戦略学科
小野瀬 拓先生



事例報告（世田谷区部門）

「市民的コモンズ」に関する質的調査研究と地域間ダイアログ@ふかさわの台所

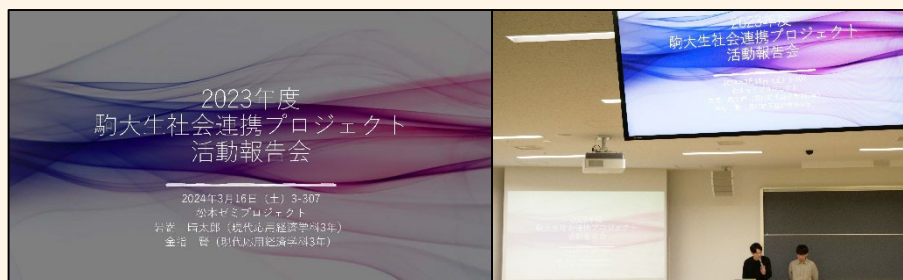
文学部 社会学科 社会学専攻
李 妍焱先生



事例報告（世田谷区部門）

まちのキーパーソンから学ぶ「せたがやの
コミュニティ活性」に関する基礎研究

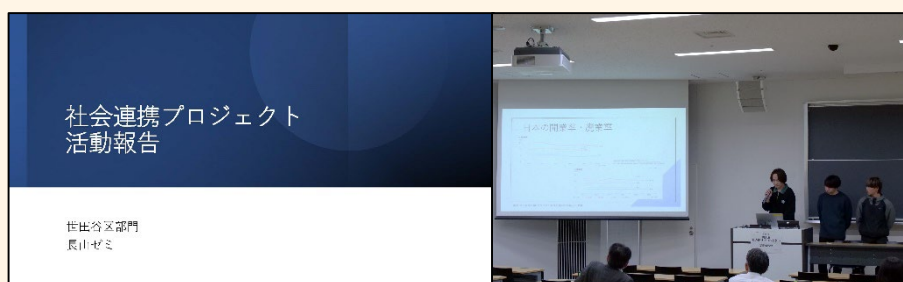
経済学部 現代応用経済学科
松本 典子先生



事例報告（世田谷区部門）

PBL型授業のモデル確立
—世田谷発の起業家教育—

経済学部 現代応用経済学科
長山 宗広先生



事例報告（産官学連携部門）

文化資源(埼玉県川角古墳群)を
活かした地域魅力の発見と発信

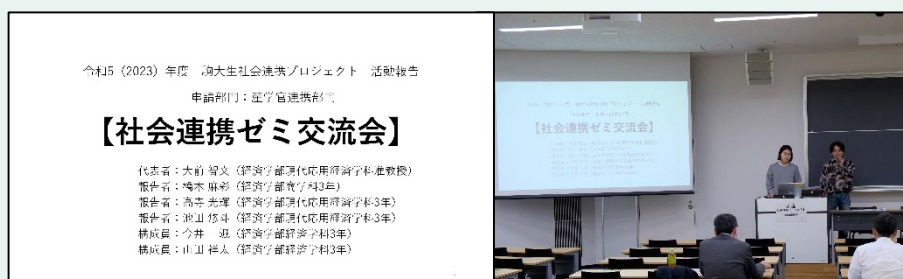
文学部 歴史学科
藤野 一之先生



事例報告（産官学連携部門）

駒澤大学社会連携ゼミ交流会

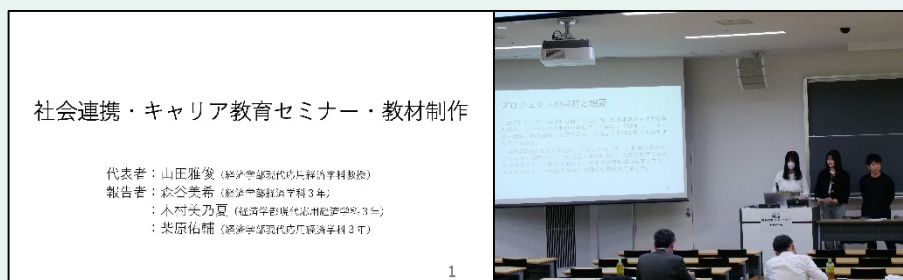
経済学部 現代応用経済学科
大前 智文先生



事例報告（産官学連携部門）

社会連携・キャリア教育セミナー
社会連携・キャリア教育教材作成

経済学部 現代応用経済学科
山田 雅俊先生



事例報告 (SDGs部門)

自作型放射線学習支援教材を活用した
リテラシー教育の実践と普及

医療健康科学部 診療放射線技術科学科
村田 渉先生



発表者の皆さま、ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

活動報告会 フォトギャラリー



↑ 吉田副学長による開会挨拶

↓ 集合写真



↑ 外部審査員による講評を
真剣な眼差しで聞く発表者



← 松信学術研究推進部長による
総評および閉会挨拶



閉会后、名刺交換・情報交流の場が設けられました。

【SDGs部門】医療健康科学部 村田 渉先生プロジェクト活動報告

2023年度活動の総括

本プロジェクトでは放射線防護カードゲーム部門、レントゲン写真模型部門、MRI検査体験ツール部門の3部門に分かれて、自作型放射線学習支援教材を用いたリテラシー教育の実践と普及を目的として活動を行ってきました。

オープンキャンパスでの放射線防護カードゲームの体験教室、公開講座、教育学会、駒澤大学高等学校・神奈川大学付属校との交流会、日本放射線技術学会秋季学術大会、ぐるプロジェクトなど1年を通して様々なイベントを行いました。

各イベントで放射線の正しい知識を学んでもらうと同時に、高い興味・関心が得られ、放射線教材コンテストでは最優秀賞と公益財団法人日本科学技術振興財団理事長賞を受賞、第17回日本診療放射線学教育学会学術集会では学術奨励賞、教育奨励賞を受賞するなど実りのある結果となりました。



駒澤大学の社会連携に関する最新情報は、
社会連携センターのホームページでご案内しております。 → [社会連携センター「お知らせ」](#)